

2016年9月9日

厚生労働記者会 御中
加盟各社 様

赤ちゃんの急死を考える会 (ISA)

相次ぐ「保育死亡事故」の報道を受け、当事者家族（遺族）の団体として
内閣府・厚生労働省ほか関係各所に事故防止のため緊急提案をします。

9月12日（月）15：00 厚生労働記者会・9階記者会見室にて、
報告（記者会見）を予定しております。
多くの記者様に取材いただけますと幸いです。よろしくお願い致します。

【 赤ちゃんの急死を考える会 について 】

当会は、保育・教育施設などで乳幼児を事故により亡くしたり、重度障害を負ったりした遺族・家族と、それを支援する弁護士らを正会員とする会です。

※ 当日は弁護士1名を含む7名の会員が代表として、関係各所へ申し入れを行います。

【 行動予定 】

13：30～ 厚生労働省において申し入れ・面談（約1時間）

★保育死亡事故に共通する
「うつぶせ寝」
「午睡中保育室の保育者不在」の
禁止を徹底することを求め、
そのための方策についての提案と意見交換

15：00～ 厚生労働記者会にて報告（会見）

※ここで言う「保育・教育施設など」には、2015年4月に施行された『子ども・子育て支援新制度』に含まれない施設及び事業も含まれます。

以上